

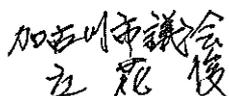
代表者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号 /
会 派 名	無会派	年 度	令和 3 年度
項 目	資料購入費	金 額	1,000 円
内 容	書籍購入 「2021年版 これでもいいのか兵庫県政」		
支 払 先	兵庫県自治体問題研究所	支払年月日	令和3年4月17日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

領 収 書

2021年4月17日


 五尾 俊 治 様

1, 0 0 0 円

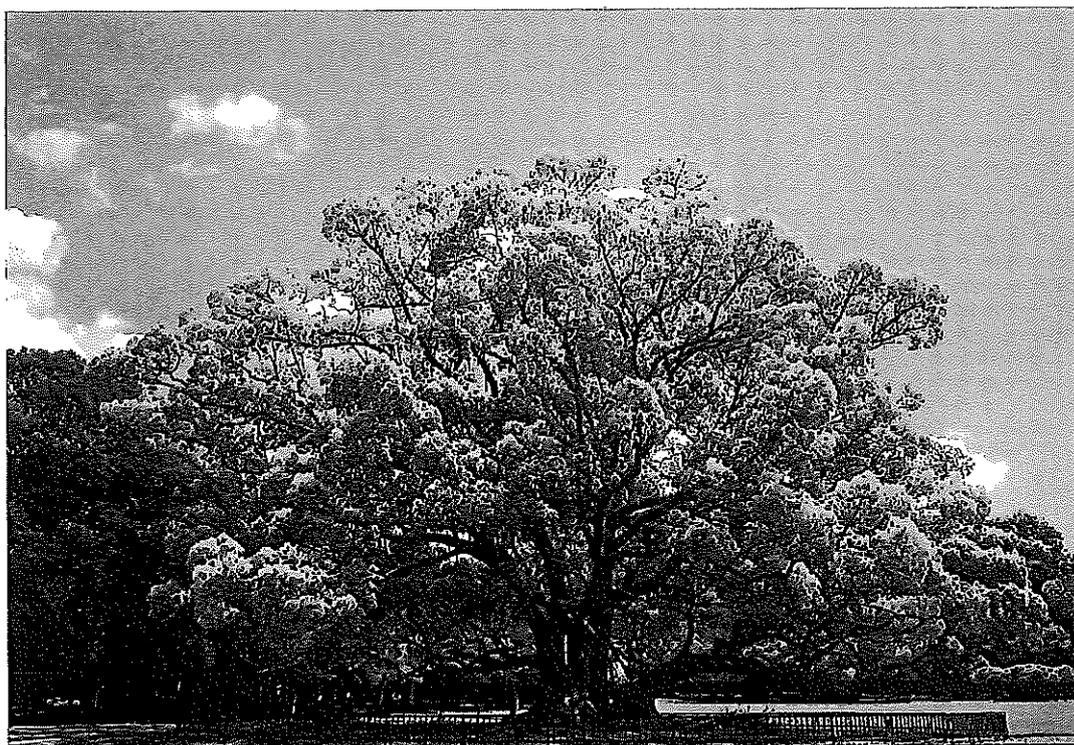
『2021年版 これでもいいのか兵庫県政』

兵庫県自治体問題研究所
 〒650-0011
 神戸市中央区下山手通3丁目11-17

2021年版

これでいいのか兵庫県政

— 県民一人ひとりが主人公の県政に —



2021年4月

兵庫県自治体問題研究所
兵庫県政研究会

代表者	経理責任者

支 払 伝 票			経理番号 2
会 派 名	無会派	年 度	令和 3 年度
項 目	広報費	金 額	12,852 円
内 容	郵送料 @84×153通		
支 払 先	日本郵便株式会社	支払年月日	令和3年5月1日
備 考	市議会報告 2021年春号 発送のため		

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

加古川市議会 領収書
立花 しんじ 様

[別納引受]		
第一種定形	153通	15.0g
@84		¥12,852
小 計		¥12,852
郵便物引受合計通数		153通
課税計 (10%)		¥12,852
(内消費税等)		¥1,168
非課税計		¥0

合計	¥12,852
お預り金額	¥13,000
おつり	¥148



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2021年5月1日 10:34
担当：[Redacted]
発行No. Z10501A2031 端P57箱77
連絡先：加古川東郵便局
TEL:0570-943-207

加古川市議会報告

2021年 春季号

発行●市議会議員 岸本たてき・市議会議員 立花しゅんじ 加古川市加古川町北在家2000 TEL 079-427-9303

市議会議員
岸本たてき

- 総務教育常任委員
- 加古川市都市計画審議会委員



市議会議員
立花しゅんじ

- 建設経済常任委員
- 加古川市青少年問題協議会委員



市民の財産がなくなってもいいの？

勤労会館→カビル5Fへ

加古川図書館→カビル6Fへ

アクア交流館→駐車場等に

播磨圏域連携中枢都市圏ビジョンに基づく、公共施設を姫路市を中心に集める8市8町による連携中枢都市構想では、加古川市も各種公共施設を壊す施策が進められています。この小さな政府・コンパクトシティ構想では市の職員を減らし、大切な公共事業を外部委託に頼り、市民サービスを後退させることになります。



加古川図書館の移転に問題

加古川図書館がヤマトヤシキ(カビルビル)6階に移転し、民間委託になり、無料駐車場も無くなります。移設費4億39百万円の大事業が大手ゼネコンとの随意契約です。

「安心して楽しめる図書館で無くなる」との声や、多額の随意契約に対する怒りの声があります。残された図書館建物(旧加古川町公民館)の存続も財政上不明です。

莫大な費用をかけての移転より、レトロで歴史的意義のある建物での読書が市民には豊かで贅沢な時間なのではないでしょうか。議案に反対しました。



平荘湖アクア交流館の跡地が駐車場などへ

多くの利用者があり、市民の健康に欠かせなかった温水プールは惜しまれながら2年前に閉鎖されました。この建物の撤去事業に今年と来年の2年間で総額4億45百万円が使われる予定です。跡地は駐車場程度の利用しかありません。市民の財産を壊す計画に「もったいない」の声が上がっています。有効利用を求め、取り壊しに反対しました。



デマンドタクシーの拡充を

加古川市は、令和3年1月13日より、公共交通空白地域対策として乗り合いデマンドタクシー「チョイソコかこがわ」の実証実験を八幡町及び上荘町国包にお住まいの方を対象にして開始しています。利用には登録が必要で、現在約450人、利用者は1日あたり約9人となっています。一日も早く全市的に運行することが求められています。



乗り合いデマンドタクシー「チョイソコかこがわ」

新年度予算に対する態度

新年度予算に反対

新年度一般会計予算923億93百万円、特別会計・企業会計807億54百万円合わせて1,731億47百万円ですが、各種事業で、大企業に有利になる委託業務となっており、地元への経済効果を期待することはできません。

コロナ対策の予算や、子どもたちへパソコンによる学習のための予算も入りました。また、地球温暖化対策のSDGsの言葉も並びましたがその具体性は見えません。子どもたちから高齢者まで市民が安心して暮らせる市政を求め新年度予算に反対しました。

新型コロナワクチン接種情報

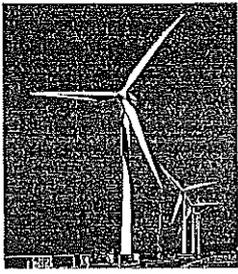


高齢者への優先接種に向け、接種券が4月から段階的に送付されます。第1段階は、今年度80歳以上の方からです。接種クーポン券の発送は4月9日(金)、予約開始は4月17日(土)、接種の開始は5月8日(土)からです。

また、市内5か所の会場へのタクシー料金の助成券(500円)4枚が配布されます。「広報かこがわ4月号の案内」に一部変更があります。詳しくは、下記コールセンターにお問い合わせください。

コールセンター ☎079-451-5455 ※午前9時から午後5時(土日祝を除く)

地球温暖化問題に 本気のとりくみを



環境悪化につながる、ごみ焼却処分ではCO₂排出の問題があります。2050年CO₂排出ゼロの実現を目指している「パリ協定」は、2030年に産業革命以降の気温上昇1.5℃未満を目標としています。加古川市総合計画(案)には「SDGs」を掲げました

が、あと9年間で目標を実現するための地球温暖化問題への具体的な取り組みを質しました。

3月発表の市の地球温暖化対策地方公共団体実行計画では2030年までに2013年度比26%削減するとしましたが、具体的な計画を市民に知らせる必要があります。

PCR検査体制の拡充と ワクチン接種をすみやかに



市内医療機関・高齢者施設の職員へのPCR検査、自治体独自に行う無症状感染者の早期発見の取り組みの状況。また、無料で進めるべきPCR検査「社会的検査」とワクチン接種の実態について質しました。

答弁では、無症状の方が網羅的なPCR検査を無償で受けられる仕組みは必要でないとなりました。そして、65歳以上の高齢者への接種券の配布を行うコールセンターを設置する。「広報かがわ」により数カ月にもわたり特集ページで案内する予定とのことでした(表面、新型コロナワクチン接種情報参照)。

学校に公用車が無い 「安上がり行政」の問題



現在、市内の小中学校には公用車が一台もなく、必要な場合は、教員の私用車を「校務(公用)に転用」しているという問題を質しました。

答弁では、「公用車の購入及び維持管理に係る経費を勘案したうえで、費用対効果の面から公用車を配備しておりません」とありました。

経費節減のために「公務に私用車を使う」市政の問題点と、現在、学校等で職員駐車場の有料化へ検討を進めるという問題です。

市の「安上がり行政」と、更なる教員への負担過重の矛盾が明らかになりました。

新型コロナ感染症の収束と生活支援を

3月18日市長に申し入れ



変異株の流行が注視され、リバウンドの可能性が示唆されるなか大規模PCR検査やオリンピック中止など5項目の申し入れを実施。

困っている人に優しい市政をめざして

3月議会 一般質問から

新型コロナで困っている 市民を支える市政に

—生活保護の扶養照会廃止を—

市民から「新型コロナ禍で勤め先の中小企業にしわ寄せがきて、非正規社員として7時間労働で月15万円が保障されていたが、3時間労働となり、生活できなくなった、助けて下さい」との切実な声が寄せられています。

このコロナ禍で「補償なき休業」「シフト制」でダブルワークや泣き寝入りや余儀なくされている事例が頻発しています。生きていくための生活保護は恥じゃない「正当な権利」であり、生活保護を利用できることを知らせてほしい。また、申請を諦める理由となっている扶養照会など水際作戦をやめてと迫りました。

※日本の扶養義務の範囲は広すぎる(扶養照会制度比較表)

続柄	ドイツ	フランス	スウェーデン	イギリス	日本
配偶者	○	○	○	○	○
1親等					
子(未成年)	○	○	○	○	○
子(成人)	○				○
親	○				○
2親等					
兄弟姉妹					○
祖父母、孫					○
3親等					
曾祖父母、曾孫					○
おじ、おば、孫					△*

※記載が認められた場合。

核兵器廃絶に向けた発信を

—浜の宮駅の核兵器廃絶宣言都市標柱の再建を—



浜の宮駅、標柱の記録写真

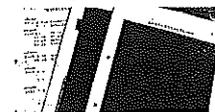
市民から浜の宮駅にあった「核兵器廃絶宣言都市標柱」を再建してほしいと要望書が提出されていることに対し、市は何故再建しないのかを質し、再建を求めました。今年1月22日には、核兵器禁止条約が発効しました。しかし、日本政府は核抑止力を

盾に署名も批准も拒否しています。

世界の122か国が賛同する核兵器禁止条約です。唯一の戦争被爆国としての責任と行動が問われます。

広域ごみ処理施設の 工事費負担増について

—黒塗り資料はおかしい—



委員会資料の黒塗り

加古川市が60%を負担する「広域ごみ処理工場」建設に係る電気工事で、新たな負担金としての約3,000万円の根拠についての資料が、工事概要の欄などが黒塗りになって表示されています。

黒塗りをしたの情報公開は本市の方針と矛盾していることについて質しました。

市の答弁では、「高砂市の書類で、お答えする立場にない」としました。

※この発端は「高砂市議会の広域ごみ処理施設対策特別委員会資料で9ページにわたる黒塗り資料があることが判明」したことによる。

令和3年度 第3回 加古川市議会(定例会)日程(案) 議案は市HPにも掲載されます。議会・委員会とは9:30開会予定です。

6/11(金)	全議案上程 (質疑・付部) 一般質問	第1日	16(水)	一般質問 第3日	21(月)	建設経済常任委員会	
			17(木)	総務教育常任委員会	28(月)	委員会審査報告 (質疑、討論、採決) 追加議案上程(即決)	第4日
14(月)	一般質問	第2日	18(金)	福祉環境常任委員会			

【 請願の締切は6月1日(火)です 】

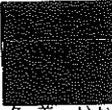
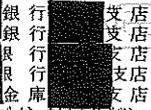
代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			3
会 派 名	無会派	年 度	令和 3 年度
項 目	広報費	金 額	139,810 円
内 容	議会報告 印刷代 (2021年春号 15,500枚)		
支 払 先	株式会社 関西共同印刷所	支払年月日	令和3年5月24日
備 考	市議会報告を岸本議員と合同発行しており、費用は1/2ずつ負担している。 ただし、請求書等は費用の1/2の金額で発行されている。		
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

請求書

675-8501
 加古川市加古川町北在家2000
 加古川市議会内
 日本共産党加古川市議会議員団気付

(株)関西共同印刷所
 〒531-0076 大阪市北区大淀中3丁目15番5号
 TEL06-6452-1188(総務部)
 TEL06-6453-2564(営業部)

取引銀行  銀行 
 支店 
 支店 
 支店 
 支店 
 名義・カ)カ)サイキョクトウウイツツツヨ

市議会議員 立花しゅんじ 様

下記の通り請求致します。

日付	伝票番号	お客様コード	担当	取引	連番
2021.04.08	165805			売掛	266746

区分	商品名	数量	単位	単価	金額	摘要
売上	加古川市議会報告 2021年春号 B4×2	15,500			127,000	(税抜き金額)
備考						
		127,000		12,700	合計 139,700	

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
 ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
 裏面のご案内もあわせてごらんください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ¥139,700
 振込手数料 ¥110

お受取人  銀行

カ) カンサイキョクトウウイツツツヨ 様

お振込人は
 クチハナウイツツツ 様

お取扱日 3. 5. 24 電信振込

取扱店	機番	年月日	時刻	印紙税申告納 付につき親町 税務署承認済
431	7B	3. 5. 24	13:16	
銀行番号 店番号 口座番号等				

三井住友銀行

加古川市議会報告

2021年 春季号

発行●市議会議員 岸本たてき・市議会議員 立花しゅんじ 加古川市加古川町北在家2000 TEL 079-427-9303

市議会議員

岸本たてき

- 総務教育常任委員
- 加古川市都市計画審議会委員



市議会議員

立花しゅんじ

- 建設経済常任委員
- 加古川市青少年問題協議会委員



市民の財産がなくなってもいいの？



勤労会館→カビル5Fへ

加古川図書館→カビル6Fへ

アクア交流館→駐車場等に

播磨圏域連携中枢都市圏ビジョンに基づく、公共施設を姫路市を中心に集める8市8町による連携中枢都市構想では、加古川市も各種公共施設を壊す施策が進められています。この小さな政府・コンパクトシティ構想では市の職員を減らし、大切な公共事業を外部委託に頼り、市民サービスを後退させることになります。



加古川図書館の移転に問題

加古川図書館がヤマトヤシキ(カビルビル)6階に移転し、民間委託になり、無料駐車場も無くなります。移設費4億39百万円の大事業が大手ゼネコンとの随意契約です。

「安心して楽しめる図書館でなくなる」との声や、多額の随意契約に対する怒りの声があります。残された図書館建物(旧加古川町公民館)の存続も財政上不明です。

莫大な費用をかけての移転より、レトロで歴史的意義のある建物での読書が市民には豊かで贅沢な時間なのではないでしょうか。議案に反対しました。



平荘湖アクア交流館の跡地が駐車場などへ

多くの利用者があり、市民の健康に欠かせなかった温水プールは惜しまれながら2年前に閉鎖されました。この建物の撤去事業に今年と来年の2年間で総額4億45百万円が使われる予定です。跡地は駐車場程度の利用しかありません。市民の財産を壊す計画に「もったいない」の声が上がっています。有効利用を求め、取り壊しに反対しました。



デマンドタクシーの拡充を

加古川市は、令和3年1月13日より、公共交通空白地域対策として乗り合いデマンドタクシー「チョイソコかがわ」の実証実験を八幡町及び上荘町国包にお住まいの方を対象にして開始しています。利用には登録が必要で、現在約450人、利用者は1日あたり約9人となっています。一日も早く全市的に運行することが求められています。



乗り合いデマンドタクシー「チョイソコかがわ」→

新年度予算に対する態度

新年度予算に反対

新年度一般会計予算923億93百万円、特別会計・企業会計807億54百万円合わせて1,731億47百万円ですが、各種事業で、大企業に有利になる委託業務となっており、地元への経済効果を期待することはできません。

コロナ対策の予算や、子どもたちへパソコンによる学習のための予算も入りました。また、地球温暖化対策のSDGsの言葉も並びましたがその具体性は見えません。子どもたちから高齢者まで市民が安心して暮らせる市政を求め新年度予算に反対しました。

新型コロナワクチン接種情報



高齢者への優先接種に向け、接種券が4月から段階的に送付されます。第1段階は、今年度80歳以上の方からです。接種クーポン券の発送は4月9日(金)、予約開始は4月17日(土)、接種の開始は5月8日(土)からです。

また、市内5か所の会場へのタクシー料金の助成券(500円)4枚が配布されます。「広報かがわ4月号の案内」に一部変更があります。詳しくは、下記コールセンターにお問い合わせください。

コールセンター ☎ 079-451-5455 ※午前9時から午後5時(土日祝を除く)

地球温暖化問題に 本気のとりくみを



環境悪化につながる、ごみ焼却処分ではCO₂排出の問題があります。2050年CO₂排出ゼロの実現を目指している「パリ協定」は、2030年に産業革命以降の気温上昇1.5℃未満を目標としています。加古川市総合計画(案)には「SDGs」を掲げました

が、あと9年間で目標を実現するための地球温暖化問題への具体的な取り組みを質しました。

3月発表の市の地球温暖化対策地方公共団体実行計画では2030年までに2013年度比26%削減するとしましたが、具体的な計画を市民に知らせる必要があります。

PCR検査体制の拡充と ワクチン接種をすみやかに



市内医療機関・高齢者施設の職員へのPCR検査、自治体独自に行う無症状感染者の早期発見の取り組みの状況。また、無料で進めるべきPCR検査

「社会的検査」とワクチン接種の実態について質しました。

答弁では、無症状の方が網羅的なPCR検査を無償で受けられる仕組みは必要でないとした。そして、65歳以上の高齢者への接種券の配布を行うコールセンターを設置する。「広報かこがわ」により数カ月にわたり特集ページで案内する予定とのことでした(表面、新型コロナワクチン接種情報参照)。

学校に公用車が無い 「安上がり行政」の問題



現在、市内の小中学校には公用車が一台もなく、必要な場合は、教員の私用車を「校務(公用)に転用」しているという問題を質しました。

答弁では、「公用車の購入及び維持管理に係る経費を勘案したうえで、費用対効果の面から公用車を配備しておりません」とありました。

経費削減のために「公務に私用車を使う」市政の問題点と、現在、学校等で職員駐車場の有料化へ検討を進めるという問題です。

市の「安上がり行政」と、更なる教員への負担過重の矛盾が明らかになりました。

新型コロナ感染症の収束と生活支援を

3月18日市長に申し入れ



変異株の流行が注視され、リバウンドの可能性が示唆されるなか大規模PCR検査やオリンピック中止など5項目の申し入れを実施。

困っている人に優しい市政をめざして

3月議会 一般質問から

新型コロナで困っている 市民を支える市政に

—生活保護の扶養照会廃止を—

市民から「新型コロナ禍で勤め先の中小企業にしわ寄せがきて、非正規社員として7時間労働で月15万円が保障されていたが、3時間労働となり、生活できなくなった、助けて下さい」との切実な声が寄せられています。

このコロナ禍で「補償なき休業」「シフト制」でダブルワークや泣き寝入りや余儀なくされている事例が頻発しています。生きていくための生活保護は恥じゃない「正当な権利」であり、生活保護を利用できることを知らせてほしい。また、申請を諦める理由となっている扶養照会など水際作戦をやめると迫りました。

日本国の扶養義務の範囲は広すぎる(扶養照会国際比較表)

続柄	ドイツ	フランス	スウェーデン	イギリス	日本
配偶者	○	○	○	○	○
子(未成年)	○	○	○	○	○
1親等 子(成人)	○				○
親	○				○
2親等 兄弟姉妹					○
祖父母、孫					○
3親等 曾祖父母、曾孫					○
おじ・おば、孫					△※

※家族が認めた場合

核兵器廃絶に向けた発信を

—浜の宮駅の核兵器廃絶宣言都市標柱の再建を—



浜の宮駅、標柱の記録写真

市民から浜の宮駅にあった「核兵器廃絶宣言都市標柱」を再建してほしいと要望書が提出されていることに対し、市は何故再建しないのかを質し、再建を求めました。

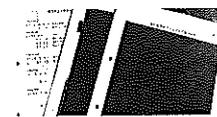
今年1月22日には、核兵器禁止条約が発効しました。しかし、日本政府は核抑止力を

盾に署名も批准も拒否しています。

世界の122カ国が賛同する核兵器禁止条約です。唯一の戦争被爆国としての責任と行動が問われます。

広域ごみ処理施設の 工事費負担増について

—黒塗り資料はおかしい—



委員会資料の黒塗り

加古川市が60%を負担する「広域ごみ処理工場」建設に係る電気工事で、新たな負担金としての約3,000万円の根拠についての資料が、工事

概要の欄などが黒塗りになって表示されています。

黒塗りをしての情報公開は本市の方針と矛盾していることについて質しました。

市の答弁では、「高砂市の書類で、お答えする立場にない」としました。

※この発端は「高砂市議会の広域ごみ処理施設対策特別委員会資料で9ページにわたる黒塗り資料があることが判明」したことによる。

令和3年度 第3回 加古川市議会(定例会)日程(案) 議案は市HPにも掲載されます。議会 委員会は9:30開会予定です。

6/11(金)	全議案上程 (質疑、討論) 一般質問	第1日	16(水)	一般質問	第3日	21(月)	建設経済常任委員会	
14(月)	一般質問	第2日	17(木)	総務教育常任委員会		28(月)	委員会審査報告 (質疑、討論、採決) 追加議案上程(即決)	第4日
			18(金)	福祉環境常任委員会				

【 請願の締切は6月1日(火)です 】

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			4
会 派 名	無会派	年 度	令和 3 年度
項 目	広報費	金 額	7,342 円
内 容	封筒印刷代 (長3 500枚)		
支 払 先	文学堂	支払年月日	令和3年6月1日
備 考	市議会報告を岸本議員と合同発行しており、費用は1/2ずつ負担している。 ただし、請求書等は費用の1/2の金額で発行されている。		
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること (書類が多い場合は裏面に続く)			

合計請求書(控)

(月限)

立花しゅんじ

様

令和 3 年 5 月 7 日

宣伝資材・各種印刷・OA機器

文学堂

〒654-0076 神戸市須磨区一ノ谷町2丁目8-7

TEL 078-733-3594 FAX 078-733-3597

Mail

取引銀行:

銀行

支店

文学堂 中川良子

下記の通り御請求申し上げます。

税込合計金額

¥7,342 -

摘要	金額	備考
前回請求残高	0	
別紙請求書(税込・税抜) 1枚	6,675	
消費税等額 (税率10%)	667	
当月請求額	7,342	

納品書(控)

No. 100027869 - 1

立花しゅんじ

様

令和 3 年 5 月 7 日

下記の通り納品致します。

宣伝資材・各種印刷・OA機器

文学堂

〒654-0076 神戸市須磨区一ノ谷町2丁目8-7

TEL 078-733-3594 FAX 078-733-3597

Mail

商 品 名	数 量	単 価	金 額	備 考
長3ソフト (80) ブルー印刷	500 枚	0	6,675	

合計

¥6,675

--	--	--	--	--	--	--	--

いつでも どこでも みなさまとともに

加古川市議会議員

岸 本 た て き
立 花 し ゅ ん じ

〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000番地
TEL 079-427-9303 (議会事務局)
FAX 079-424-9043

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			5
会 派 名	無会派	年 度	令和 3 年度
項 目	資料作成費	金 額	50 円
内 容	議事録のコピー代として		
支 払 先	加古川市 総務課	支払年月日	令和3年6月8日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

領 収 書

納入義務者		番号 52	
氏名 <i>森 俊治</i>		年度 3	
様			
(款) 22 諸収入	(項) 07 雑入		
(目) 03 雑入	(節) 07 雑入		
(事業) 公文書等写し交付収入			
納付金の内容	白黒 枚	5	¥50 ^円
	カラー 枚		
延滞金			
合計金額			¥50
上記の金額を領収しました。 令和 3 年 6 月 8 日 加古川市会計管理者 (取扱者) 加古川市総務課長 一井 正寿			
所管課 総務課			

代表者	経理責任者

支 払 伝 票			経理番号 6
会 派 名	無会派	年 度	令和 3 年度
項 目	資料作成費	金 額	16 円
内 容	コピー代 5月分		
支 払 先	株式会社 六甲商会	支払年月日	令和3年6月25日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

領 収 証

領収証№ 20210617395678243

令和3年 6月 25日

下記の通り正に領収致しました。

立花議員 様

